

茨城県立太田第一高等学校野球部 13

07/15 太田一高 対 霞ヶ浦高 j:com土浦 第1試合 ①

『太田一 あと一步』 **【2回戦】**

太田一高	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
霞ヶ浦高	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3

「八回同点も勝ち越せず」

2024年(令和6年)7月17日 水曜日

新 城 茨

太田一あと一步



霞ヶ浦―太田― 敗戦が決まり、スタンドへのあいさつを終え、ベンチに戻る太田―ナイン＝ジェイコム土浦

八回同点も勝ち越せず

霞ヶ浦サヨナラ

【評】霞ヶ浦は苦戦しながらもサヨナラ勝ちを収めた。二回1死一、三

畧から片見の右前適時打で先制。その後、押し出し四球も運び、2点をオリードした。それ以降は打線がつながらなかった

が、最終回1死満塁から代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

太田：一先発大金が尻上がり調子で、食

●霞ヶ浦は辛くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗（2

い下がったが、最後は力
尽きた。

代打・大石気迫
窮地救う活躍

霞

年」がサヨナラ石機翼を
放ち、窮地を救った。
八回同点に持ち込ま
—迎えた九回、先頭が安

◇ジェイコム土浦＝第
1試合
▽2回戦
太田0-0000000020 2
豊倉2020000001x 23
▽三塁打 荷見▽二塁
打 矢田貝▽暴投 大
金▽試合時間 1時間
53分▽審判 稲見、坂
倉、山田、浜野

太田▽安打球
④⑤⑥⑦⑧⑨
上 加茂 平酒 大野
下 昇雄 澤 俊和 井
元 謙二 内 裕司 志
賀 崇 R3 柳田 功
松本 史規
1 0 1 1 5 3 2 6 2 6 1

焦点

「終盤まで少ない点差を食いつけて」。太田一富田和雄監督44が描いたフラン通りの戦いを「最後のシナリオだ」と認めたが、「勝越す」正太郎（3年）は一度スクイズをファウルにした後の2球目を振り切り同点に追いついた。「気持ちを切り替えて、踏み込んでは悪い切り振った」と胸を張った。

しかし、ここからが強豪校の壁。九回裏一死満塁のピンチを迎え、最後はサヨナラ右犠飛。隅志田勇和主将(同)は「お

「三振で乗り切ると負けを認めた。」

に突く投球を心が
追加点を許さなかつた。それでも、大金は「苦
しめただけでは意味がな

すると打線が応えた。相手先発の右横手から繰り出す外の速球に、特に右打者が苦勞していたが、八回につかまえた。

い」と悔しがり、「勝てるチームになってほしい」とシナリオの続きを託した。

（小池忠臣）

(小池忠臣)